



同社の冷凍・冷蔵輸送を担う日野プロフィア クールハイブリッド。荷台内寸10m3cmを確保し、T12型パレットが18枚積載可能に。

成長
企業
の
力

“社員ファースト” の職場づくりで “千葉オンリーワン企業” を目指す

千葉県
株式会社 藤川商運

一歩先の安全教育と働きやすい職場環境のもと、冷凍・冷蔵輸送を展開中

1994(平成6)年に創立し、今年で30周年を迎える株式会社藤川商運。千葉県内を中心とした関東圏エリアで24時間365日、冷凍・冷蔵食品に特化した輸送を展開しています。

同社の企業活動において特筆すべき点は、貨物自動車運送事業輸送安全規則で定められた『法定12項目』の安全指導を、VR(仮想現実)動画を活用して実施。教育プログラムを臨場感のある3D映像で体験でき、習熟度を高めています。その他、洗車の徹底で“車両を大切に”という、安全運行にもつながるメンタルを育成。またロジネット協会のドライバーコンテスト全国大会への出場など、日々研さんを積んでいます。

稼働を支える人材の確保・定着は喫緊の課題です。スマホ

全盛の時代において、動画を通じた求人は有効な手段と捉え、自社のホームページなどで業務内容や職場の雰囲気を配信。一方社内においては、ワーク・ライフ・バランスを重視する社員やご家族の希望に合わせ、休みや就業時間、配送ルートなどを選ぶよう柔軟な体制を整えており、また、定期的な面談を実施し悩みや要望をヒアリングする他、全社員の団体保険加入やお子様の入学祝いなど、充実した福利厚生で“社員ファースト”に努めています。

今年、30年の節目を迎え、“千葉オンリーワン企業”に邁進する同社。それを後押しする車両として期待されるのが、高積載輸送を実現する日野プロフィアクールハイブリッドです。



“社員ファースト”を掲げ、スタッフはもちろん、その家族も大切に代表取締役の藤川吉行様。



車両管理・社内環境整備・社内インフラの構築などに尽力する取締役の武井聖敬様。



安心して働ける職場の証、『働きやすい職場認証制度』の“二つ星”を取得。

株式会社 藤川商運
住所: 千葉県印西市松崎台1-3-1
TEL: 0476-48-1455
代表者: 代表取締役 藤川吉行
創立: 1994(平成6)年12月
従業員数: 221名
車両保有台数: 107台

社会や業界の課題解決、“社員ファースト”を叶えるために導入

人材不足に対して、効率的な輸送は課題解決に向けたひとつの手段です。従来の車両だとT11型・T12型パレットの積載は最大16枚が限界でしたが、日野プロフィア クールハイブリッドは電動冷凍機に加え矢野特殊自動車製の荷台を採用する事により、プラス2枚の計18枚積むことができ、高積載輸送が可能になりました。

「これまでよりも2パレット多く積めることで、手積み手降ろしの負担を軽減させることができ、荷主企業様にとってもメリットがあるのではないでしょうか。静かさや燃費性能、冷却性能、これらに関しても申し分なくピカイチですね」と語る武井取締役。



徹底した温度管理のもと、荷室内の理想的な“冷え”を実現。

また同社は、この車両が外部給電器を使って車両から電気を取り出すことが可能となるため、地震をはじめ万一の災害時に社員やそのご家族が会社に避難された場合、家庭用の電気機器に給電することや、荷主企業様と協力しながら被災地に入り、救援物資の輸送に加え現地での給電を考えているとのことでした。

業界が抱える人材や環境に関する課題解決、地域社会への貢献、そして“社員ファースト”を叶える快適性など、日野プロフィア クールハイブリッドはこれらの実現を後押しする1台として走り続けています。



車両につないだ外部給電器から電気の供給ができ、災害支援に貢献します。